

磐城桜が丘高等学校



1 スクール・ミッション

高校の存在意義

校訓「調和」「勤労」「気節」のもと、いわき地区の進学指導重点校に位置する普通科の高校

期待される社会的役割

正義と礼節を守り、民主的・道徳的な態度を有し、高潔な品性と寛容の精神に基づいた豊かな人間性を備え、新しい時代を切り拓く力にあふれた、社会におけるリーダーを育成する学校

目指すべき学校像

質の高い授業の実践と地域と連携した協働的な学びに加え、教育分野への関心を高める取組等を通して、多様な分野で活躍できる人材を輩出することにより、地域の期待に応える学校

2 スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー（卒業までに、このような生徒を育てます。）

- （１）自己の個性や能力を伸長させながら、責任や役割を果たすことができる力
- （２）多様性を尊重し、対話や共感により、他者と協働することができる力
- （３）地域の特色や課題について考え、より良い社会を創造していく力

カリキュラム・ポリシー（高校では、このような教育活動を行います。）

- （１）福島県の進学指導重点校として、生徒の進路実現に必要な学力を身に付けさせ、より良い社会の創造に貢献することができるよう、教育課程の展開を行う。
- （２）ホームルーム活動及び総合的な探究の時間、学校行事や進路関係行事を通じて、自らの進路について考えさせるとともに、社会における責任や役割を果たす指導を展開する。
- （３）１学年においては、基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図るとともに、ICT機器の活用や協働的な学習など、対話や共感により、生徒の社会性を育む指導を展開する。
- （４）第２・第３学年においては、「文類型」「理類型」を設け、生徒が自己の個性や能力を伸長させながら、主体的に進路実現を図る指導を展開する。
- （５）教育分野への関心・意欲を有する生徒に対し、教育コースとして、地元自治体や他校種等と連携しながら、教育に関する資質と意欲を高めるプログラムを展開する。
- （６）生徒会活動・部活動等をはじめ、生徒の主体性に基づく文化・スポーツ活動を通じ、より高い目標達成に向け、集団として努力する姿勢や協働性の向上を図る。

アドミッション・ポリシー（高校では、このような生徒を求めています。）

- （１）中学校時までの学習に秀でるとともに、本校入学後の様々な分野でリーダーとして活動しようとする意欲と、大学進学への強い意志を有する生徒。
- （２）「調和・勤労・気節」の校訓のもと、学習への真摯な取組と他者との協働を通して、自己の個性と能力を伸長させながら、社会的な課題の解決に貢献しようとする生徒。

3 学校のHP

<https://iwakisakuragaoka-h.fcs.ed.jp/>